

## 27 教職に関する専門教育科目 小学校 問題用紙

(3枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

1 次の1・2に答えなさい。

1 教育基本法第1条では、教育の目的に関する規定が設けられています。この規定はどのような内容ですか。簡潔に書きなさい。

2 次の(1)～(3)は、学校教育法、地方公務員法の条文の全部又は一部です。(A)～(D)にあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

(1) 義務教育として行われる普通教育は、教育基本法(平成十八年法律第二十号)第五条第二項に規定する目的を実現するため、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

一 学校内外における社会的活動を促進し、自主、(A)及び協同の精神、規範意識、公正な判断力並びに公共の精神に基づき主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。

(中略)

十 職業についての基礎的な知識と技能、勤労を重んずる態度及び個性に応じて(B)を選択する能力を養うこと。

(学校教育法第21条)

(2) 職員は、その職の(C)を傷つけ、又は職員の職全体の不名誉となるような行為をしてはならない。

(地方公務員法第33条)

(3) 職員は、法律又は条例に特別の定がある場合を除く外、その勤務時間及び職務上の注意力のすべてをその(D)遂行のために用い、当該地方公共団体がなすべき責を有する職務にのみ従事しなければならない。(地方公務員法第35条)

2 平成20年1月17日に中央教育審議会から出された「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善について」の答申では、学習指導要領改訂の基本的な考え方の一つとして、学習意欲の向上が示されています。学校において児童生徒の学習意欲を高めるためには、どのような観点を踏まえて指導の充実を図ることが大切ですか。簡潔に2つ書きなさい。

3 特別支援教育に関して、次の1・2に答えなさい。

1 次のA・Bの文は、文部科学省が示した学習障害(LD)及び注意欠陥多動性障害(ADHD)の定義の一部です。文中の(a)・(b)にあてはまる言葉は何ですか。下のア～エの中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

A

学習障害とは、基本的には全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は(a)能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指すものである。

B

ADHDとは、年齢あるいは発達に不釣り合いな注意力、及び/又は(b)、多動性を特徴とする行動の障害で、社会的な活動や学業の機能に支障をきたすものである。

(a) ア 集中する                      イ 運動する                      ウ 推論する                      エ 記憶する  
(b) ア 想像力                      イ 判断力                      ウ 協調性                      エ 衝動性

2 通常の学級に在籍する障害のある児童生徒に対する理解と適切な指導を充実するため、必要に応じて、個別の指導計画と個別の教育支援計画を作成することが考えられます。それぞれどのような計画ですか。簡潔に書きなさい。

## 27 教職に関する専門教育科目 小学校 問題用紙

(3枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

4 道徳教育に関して、次の1・2に答えなさい。

- 1 次の文は、平成20年3月に告示された小学校学習指導要領、中学校学習指導要領、平成21年3月に告示された特別支援学校小学部・中学部学習指導要領、平成21年3月に告示された高等学校学習指導要領及び特別支援学校高等部学習指導要領の総則の一部です。文中の(A)・(B)にあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

道徳教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭、学校、その他社会における具体的な生活の中に生かし、(A)をもち、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛し、個性豊かな文化の創造を図るとともに、公共の精神を尊び、民主的な社会及び国家の発展に努め、他国を尊重し、国際社会の(B)や環境の保全に貢献し未来を拓く主体性のある日本人を育成するため、その基盤としての道徳性を養うことを目標とする。

- 2 平成20年3月に告示された小学校学習指導要領及び中学校学習指導要領 道徳 指導計画の作成と内容の取扱い 1、平成21年3月に告示された高等学校学習指導要領及び特別支援学校高等部学習指導要領 総則では、道徳教育の全体計画を作成することが示されています。学校が作成する道徳教育の全体計画にはどのような意義がありますか。小学校、中学校、高等学校、特別支援学校小学部、特別支援学校中学部、特別支援学校高等部の校種等の中から1つ選び、選んだ校種等を示したうえで、道徳教育の全体計画の意義を3つ書きなさい。

5 外国語活動に関して、次の1・2に答えなさい。

- 1 次の文は、平成20年3月告示の小学校学習指導要領 外国語活動 目標 を示したものです。文中の(A)・(B)にあてはまる語をそれぞれ書きなさい。

外国語を通じて、言語や文化について(A)に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の(B)や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。

- 2 平成20年3月告示の小学校学習指導要領 外国語活動 指導計画の作成と内容の取扱い 2 (1) には、指導に当たって、配慮すべきことが示されています。外国語活動の指導に当たっては、どのようなことに配慮する必要がありますか。次のア～オの文の中から、正しいものを2つ選び、その記号を書きなさい。

ア 国際理解に関する学習を行う際には、問題の解決や探究活動に取り組むことを通して、諸外国の生活や文化などを体験したり調査したりするなどの学習が行われるようにすること。

イ 発音と綴りを関連付けて指導すること。

ウ 言葉によらないコミュニケーションの手段もコミュニケーションを支えるものであることを踏まえ、ジェスチャーなどを取り上げ、その役割を理解させるようにすること。

エ 外国語や外国の文化のみならず、国語や我が国の文化についても併せて理解を深めることができるようにすること。

オ 語、連語及び慣用表現については、運用度の高い物を用い、活用することを通して定着を図るようにすること。

## 27 教職に関する専門教育科目 小学校 問題用紙

(3枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

6 いじめに関して、次の1・2に答えなさい。

- 1 次の文は、平成25年9月28日施行のいじめ防止対策推進法の条文の一部です。文中の( A )・( B )にあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。なお、同じ記号には、同じ言葉が入ります。

この法律において「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える( A ) (インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該( A )の対象となった児童等が( B )を感じているものをいう。(いじめ防止対策推進法第2条)

- 2 いじめを発見するきっかけには、どのようなものがありますか。簡潔に3つ書きなさい。

7 総合的な学習の時間では、既存の教科等の枠を超えた横断的・総合的な学習となることに加えて、探究的な学習となることを目指しています。総合的な学習の時間を探究的な学習とするためには、4つのプロセスを取り入れた学習過程にすることが重要です。あなたは、それぞれのプロセスにおいて、どのような学習活動を行いますか。4つのプロセスをあげて、300字以上400字以内で書きなさい。

## 2.7 教職に関する専門教育科目 小学校 解答用紙

(3枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1

1

--

2

(A) \_\_\_\_\_ (B) \_\_\_\_\_ (C) \_\_\_\_\_ (D) \_\_\_\_\_

2


3

1

(a) \_\_\_\_\_ (b) \_\_\_\_\_

2

(個別の指導計画)
(個別の教育支援計画)

# 27 教職に関する専門教育科目 小学校 解答用紙

(3枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

4

1 (A) \_\_\_\_\_ (B) \_\_\_\_\_

2 (校種) \_\_\_\_\_

(全体計画の意義)


5

1 (A) \_\_\_\_\_ (B) \_\_\_\_\_

2

--	--

6

1 (A) \_\_\_\_\_ (B) \_\_\_\_\_

2


